

2021年度 14期生農地班活動報告

活動メンバー：6名、担当教員：久世竜 非常勤講師、文責：人間科学部 ESD 推進室

連携する NPO 法人「こども環境活動支援協会 (LEAF)」のスタッフやボランティアの方々の指導のもと、甲山農地でお米や野菜を育てました。「みんなで一緒に楽しく“農”を学ぶ」ことを方針とし、小学生とその親世代に農の楽しさと難しさを知ってもらえるような企画を考えました。

●夏野菜の魅力に全集中!! ●

(日時) 2021年8月21日(土)

(場所) 甲山農地

(対象) 小学生とその家族 4家族12名

(学生スタッフ) 6名

ピーマンやナスなど夏野菜の収穫イベントを実施しました。収穫した野菜についてのクイズも行い、知識を深めてもらいました。特に、なにわ伝統野菜「玉造黒門越瓜(しろうり)」については歴史など詳しく解説し、レシピも配布しました。休憩時には農地にやってくる昆虫の観察ができました。お土産に農地で収穫した麦で作った麦茶パックをプレゼントしました。



●冬野菜の魅力に全集中!! ~さつまいも編~ ●

(日時) 2021年11月27日(土)

(場所) 甲山農地

(参加) 小学生とその家族 4家族17名

(学生スタッフ) 6名

冬野菜の収穫体験や炭をおこしての焼き芋作り、サツマイモのつるで作ったリースの飾り付けをしてもらいました。スライドを使って野菜の苗の植え方や作業に使う用具について実物を見せながら説明をしました。



●高須小学校での食育授業●

(日時) 2021年12月1日(水)

(場所) 西宮市立高須小学校

(対象) 高須小学校2年生

(学生スタッフ) 6名

高須小学校のみなさまにご協力いただき、2年生の生活科の食育の授業での学習支援をさせていただきました。事前にサツマイモ収穫のお手伝いをしながら、子どもたちと交流をしました。

当日はこれまでの農地での活動で私たちが学んだことも活かして、野菜の育ち方や効能などをスライドで説明しました。子どもたちにも分かりやすいよう画像を多めにし、クイズを交えたり、農地で収穫した野菜の実物を見てもらったりしました。



後日子どもたちから「その日の給食の苦手な野菜を食べられた」など、嬉しいメッセージが届きました。

●野菜の魅力に全集中!! ~クイズラリー編~ ●

(日時) 2022年1月16日(日)

(場所) 無印良品アクタ西宮店

(参加) 小学生とその家族 19家族54名

(学生スタッフ) 6名

農地イベント実施にあたりチラシ配布にご協力いただいた無印良品アクタ西宮店の方から、店舗内でのワークショップをご提案いただき企画しました。参加者にはブース内に設置した野菜クイズ3問に挑戦してもらったあと、解説のしおりと農地で収穫したお米と野菜をプレゼントしました。



コロナ禍での対面イベント実施には検討事項も多く困難に直面することもありましたが、先輩方が繋いでくださったご縁を大切にして、より発展した活動ができました。LEAFのみなさま、そして活動の場を提供していただき支えてくださったみなさま、本当にありがとうございました。